

ベガフラットBHTS (片流れ高換気棟)

《施工マニュアル》

金属屋根(立平・横葺)・平型化粧スレート兼用自然換気

産業技術研究所防水性能試験

7産総三第1-6号

181

☆仕様

材質:ガルバリウムカラー鋼板

標準色:ブラック、ウッディブラウン、グリーン 梱包:1ケース1本入り

品番	YY4111BHTS 1.5尺タイプ	YY4112BHTS 3尺タイプ	YY4113BHTS 6尺タイプ
本体(兼用)			
捨水切(兼用)			
板金ビス(兼用)	X 4本(1本予備)	X 5本(1本予備)	X 7本(1本予備)
本体取付用ベース(スレート用)			
ステンレスコーススレッド(スレート用)	X 3本(1本予備)	X 4本(1本予備)	X 5本(1本予備)
エプロン面戸(立平用)			
ステンレスコーススレッド(立平用)	X 3本(1本予備)	X 4本(1本予備)	X 6本(1本予備)
野地板開口寸法	W=40 L=480	W=40 L=900	W=40 L=1700
有効開口面積	156cm ² /本	266cm ² /本	458cm ² /本

■ 換気口は天井面積の 1/1,600 吸気口は天井面積の 1/900 を設計基準として設置本数を決定します。
(住宅金融支援機構の小屋裏換気基準)

※施工上のご注意及び本製品使用地域について

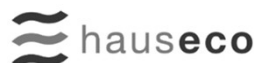
- ・換気棟以外の施工要領については屋根材の施工説明書を参考にしてください。
- ・換気棟を踏みつけたり座ったりしないでください。破損や変形により雨漏り等の原因となります。
- ・換気棟を切断しないでください。又、割付や長さ調整は棟包で行ってください。
- ・換気棟は分解しないでください。組み直したり改造はズレ等で雨漏りの原因となります。
- ・屋根勾配平型化粧スレート葺きの場合は2.5~4.5寸、立平・横葺きの場合は0.5寸~4.5寸勾配の範囲でご使用ください。4.5寸勾配を超える場合は、開口箇所を換気部材が蓋をして換気できない場合がありますのでご注意ください。
- ・平型化粧スレート(総厚さ11mm)・アスファルトシングル(総厚さ5.5mm)のみ使用出来ます。
- ・換気棟と屋根材等の取り付け部については、必要に応じてシーリングして下さい。

又、下記の条件下においては、使用鋼板の耐食性を著しく低下させ、錆の発生及び促進させる可能性がありますので、ご使用時にはご注意ください。

- ・塩害・亜硫酸ガス・コンクリート・モルタル等アルカリ性物質などの影響がある場合。
- ・銅・鉛・合金類等、異種金属を使用した取付金具・付属物との接合がある場合(電食による腐食発生)。
- ・銅・鉛等の物質を含有した薬剤処理物(銅系防蟻処理木材など)との長期接触がある場合。
- ・シンナーなど有機系溶剤が付着する場合。
- ・湖沼・河川・沿岸部などの周辺で常に水しぶきを浴びたり、雨露などで水分に接している場合や吸湿物との常時接触及び接合する場合(濡れたままの状態)。

施工基準

- ・設計者と十分打合せの上ご使用ください。
- ・施工前に部品、開口部の位置を十分ご確認ください。
- ・施工は、必ず専門業者が行ってください。



株式会社ハウゼコ
〒542-0081 大阪市中央区南船場2-10-28 NKビル6F
T 06-4963-8266 F 06-4963-8267
WWW.hauseco.jp

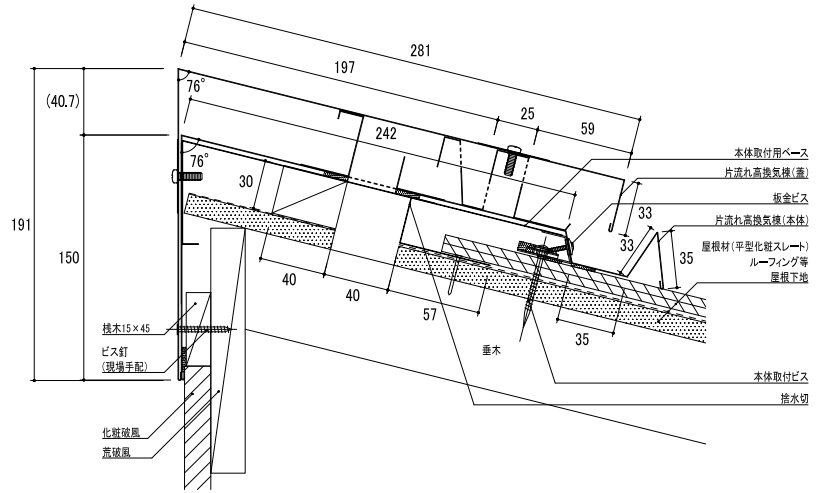
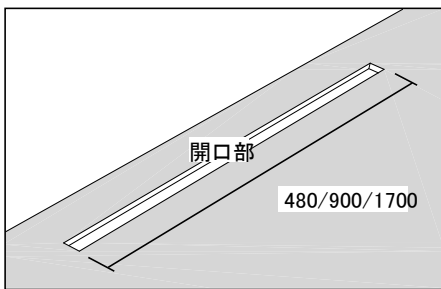
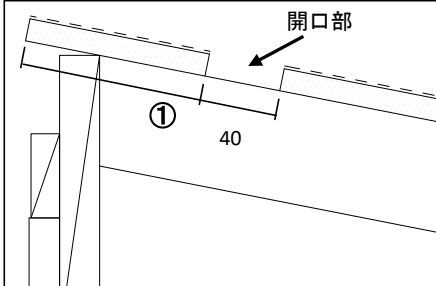
※平型化粧スレート葺きの場合

《納まり例》

☆施工手順

1. 開口部を開ける

「(表1)開口部・木下地の位置(コロニアルの場合)」を参照に、開口を開けてください。

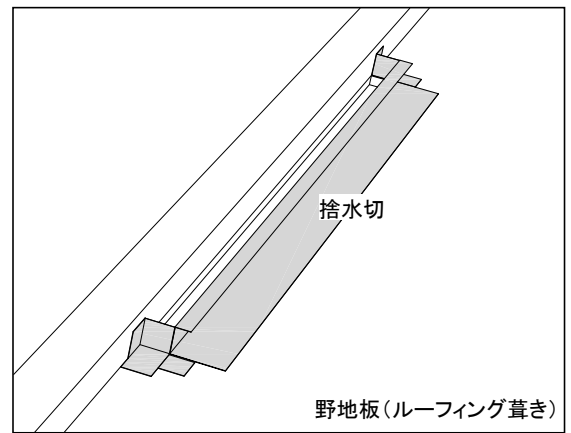
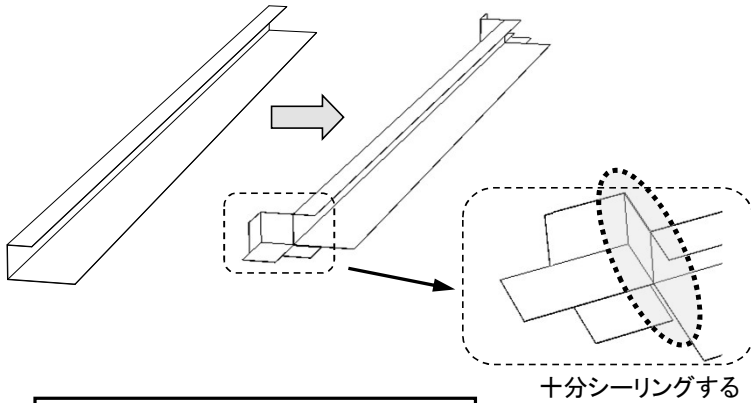


(表1) 開口部・木下地の位置
(コロニアルの場合)

勾配	①	勾配	①
2.5	92	4.0	86
3.0	90	4.5	83
3.5	88		

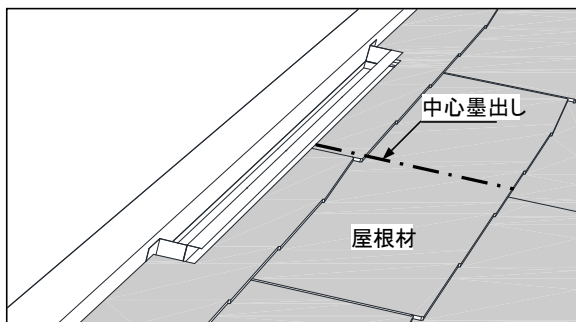
2. 捨水切を加工・取り付ける

- ① 捨水切を開口部に合わせて調整し、両端に切り込みを入れたうえで、下図のように折り曲げてください。
- ② 開口部に被せて十分にシーリングしてください。
- ③ 捨水切の捨ての部分に釘又はビスで固定してください。



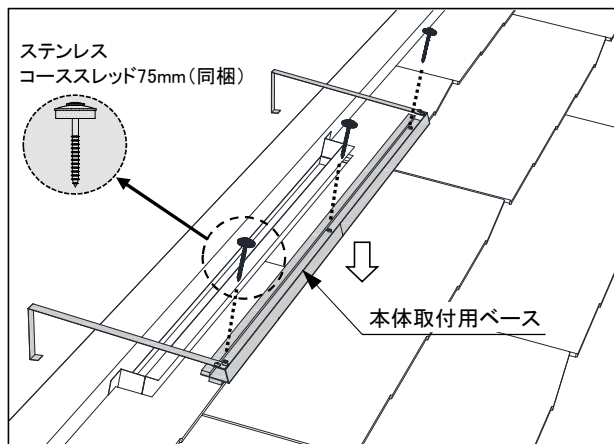
3. 屋根材を葺く

平型化粧スレート・アスファルトシングルを施工し、最上段を捨て水切に合わせて切り欠いてください。中心墨出しを行ってください。

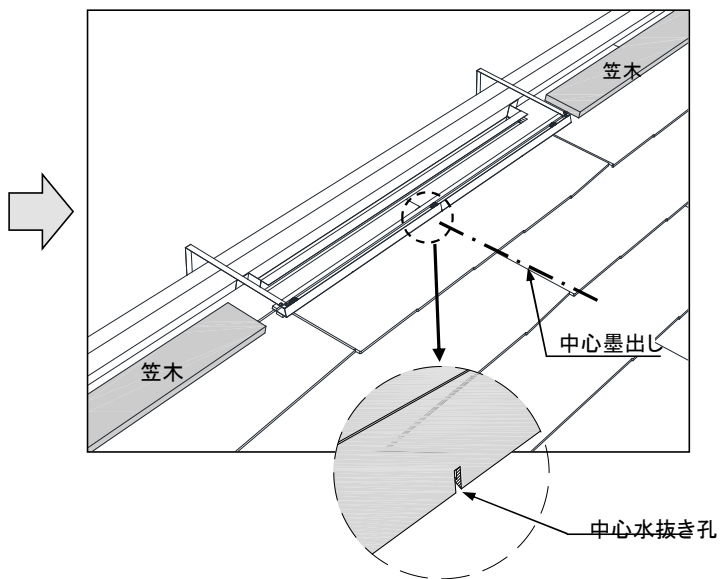


4. 本体取付用ベースを取り付ける

本体取付用ベースの中心水抜き孔を墨出し線に合わせ、捨水切と左右均等になるように、同梱のコーススレッドで本体取付用ベースを施工してください。

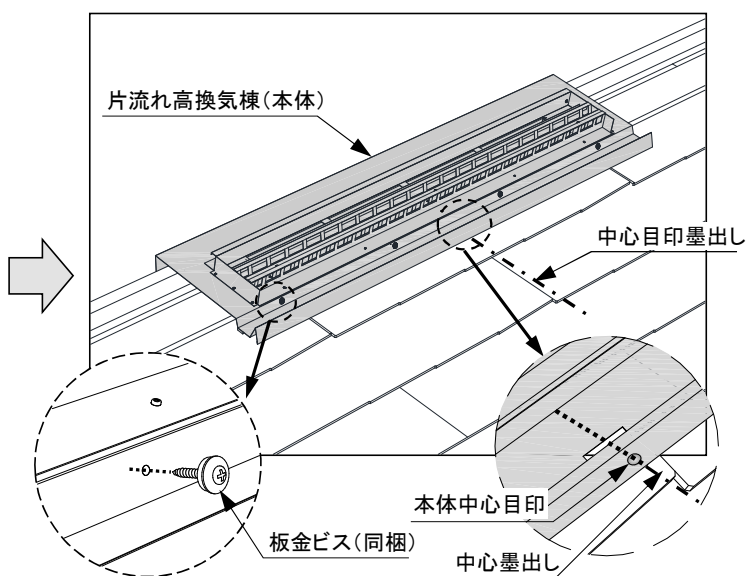
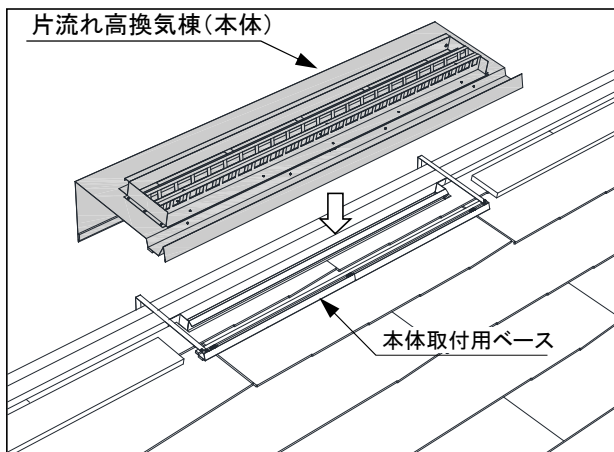


本体取付用ベースの取付穴は455mmピッチになっています。取付の際は、垂木に合わせて施工を行ってください。



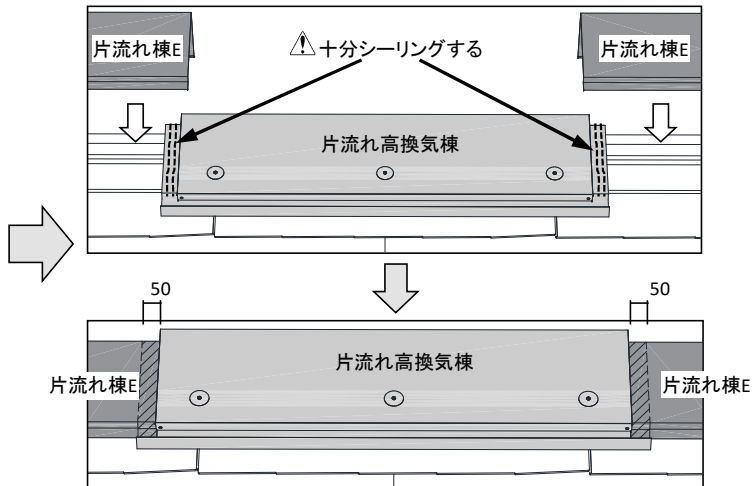
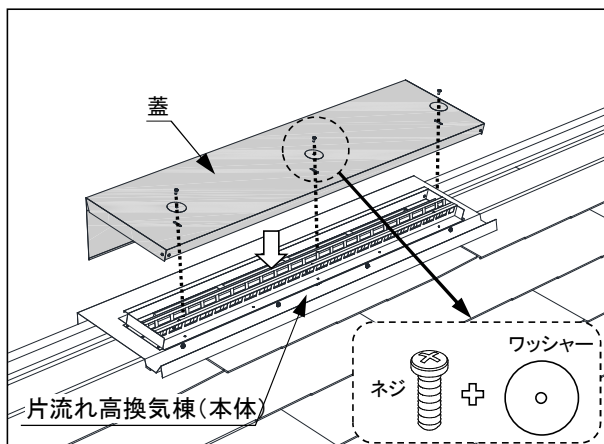
5. 片流れ高換気棟(本体)を取り付ける

本体の中心目印を墨出し線に合わせ、本体取付用ベースと左右均等になるように、同梱の板金ビスで本体を施工してください。



6. 片流れ高換気棟(蓋)を取り付ける

同梱のナベ小ネジで、蓋を施工してください。



⚠ 片流れ棟E(弊社製品YY177重ね寸法は50mm以上確保してください。重ね部は充分シーリングしてください。)

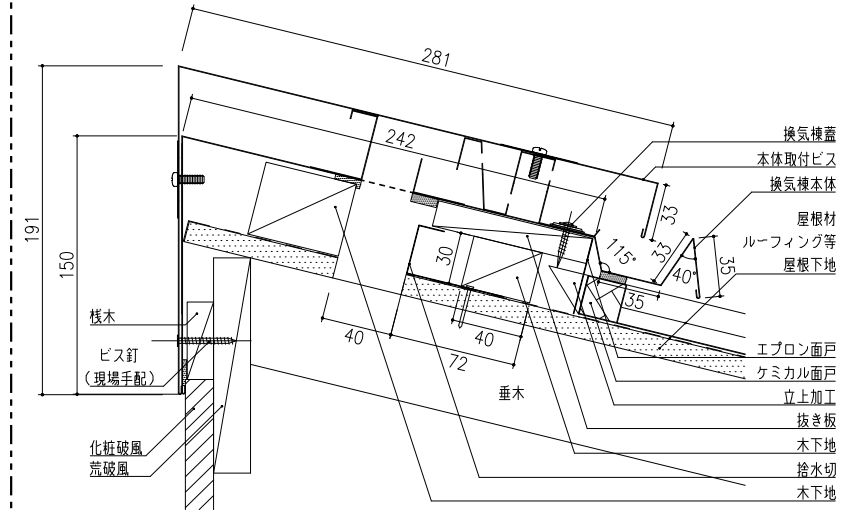
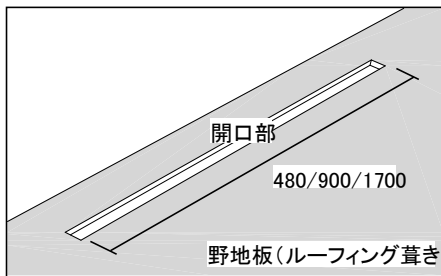
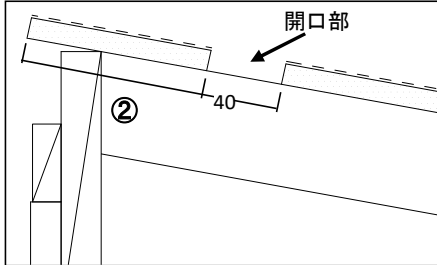
※ 立平葺きの場合

《納まり例》

☆施工手順

1. 開口部を開ける

「(表2)木下地の位置(立平の場合)」を参照に、開口を開けてください。

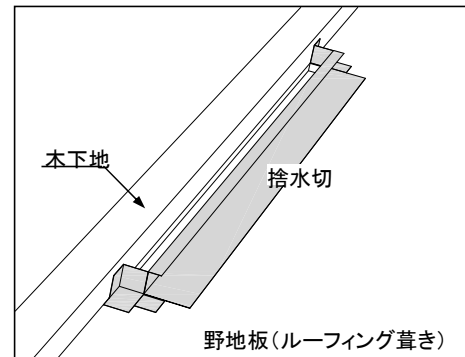
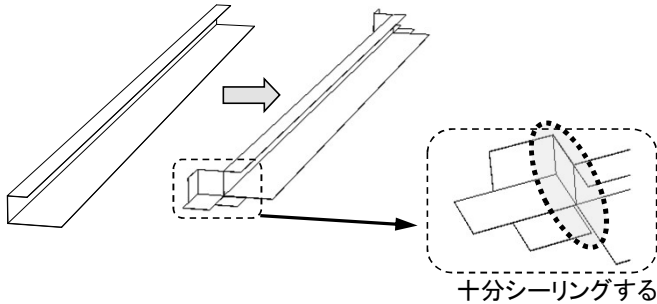


(表2) 木下地の位置
(立平の場合)

勾配	②	勾配	②
0.5	101	3.0	84
1.0	97	3.5	80
1.5	94	4.0	77
2.0	91	4.5	74
2.5	88		

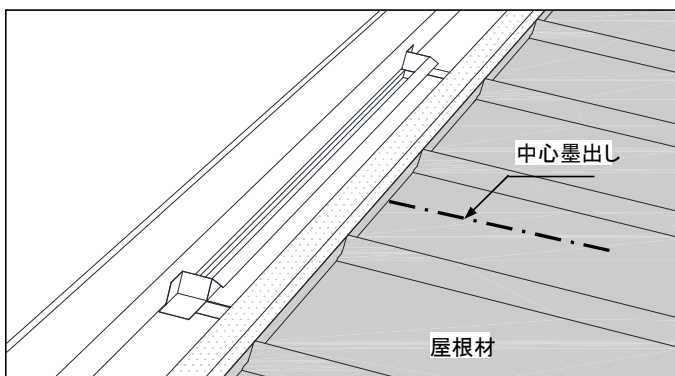
2. 捨水切を加工・取り付ける

- ① 捨水切を開口部に合わせて調整し、両端に切り込みを入れたうえで、下図のように折り曲げてください。
- ② 開口部に被せて十分にシーリングしてください。
- ③ 捨水切の捨ての部分に釘又はビスで固定してください。



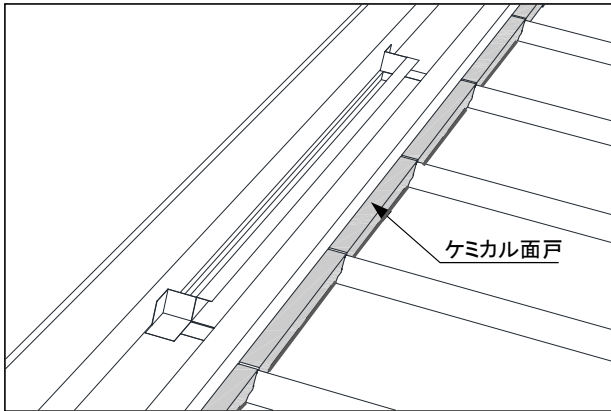
3. 屋根材を葺く

屋根材(立平)を施工してください。
中心墨出しを行ってください。

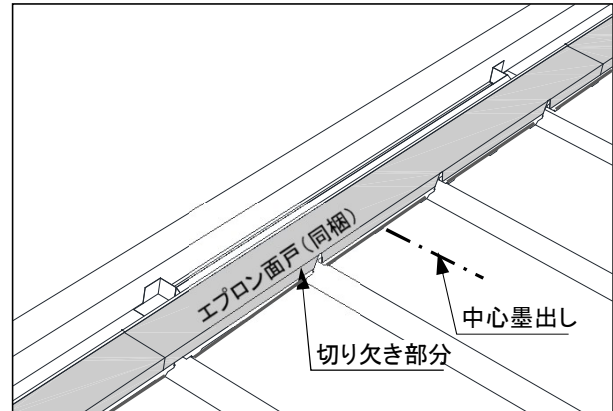


4. ケミカル面戸・エプロン面戸・笠木を取り付ける

ケミカル面戸の両面テープをはがし、屋根の立ち上がり曲げ部に密着させて貼り付けてください。

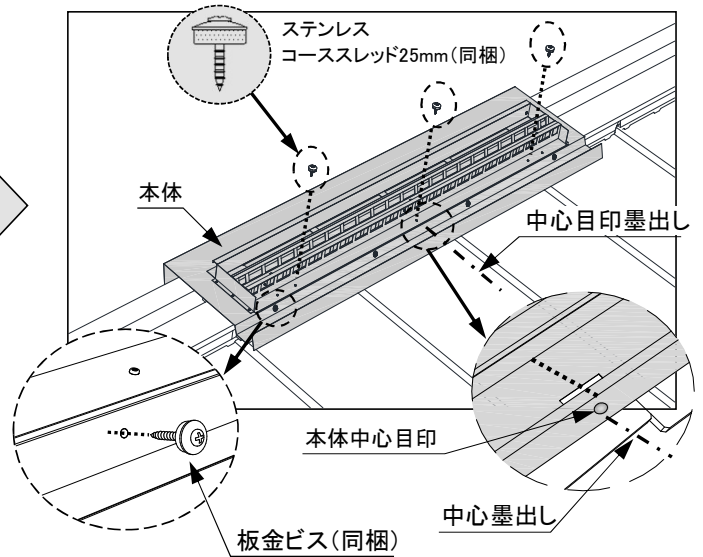
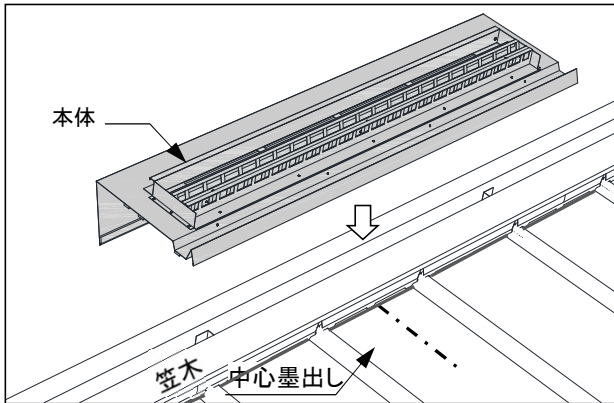


屋根材の形状に合うようにエプロン面戸を切り欠き、取り付けてください。



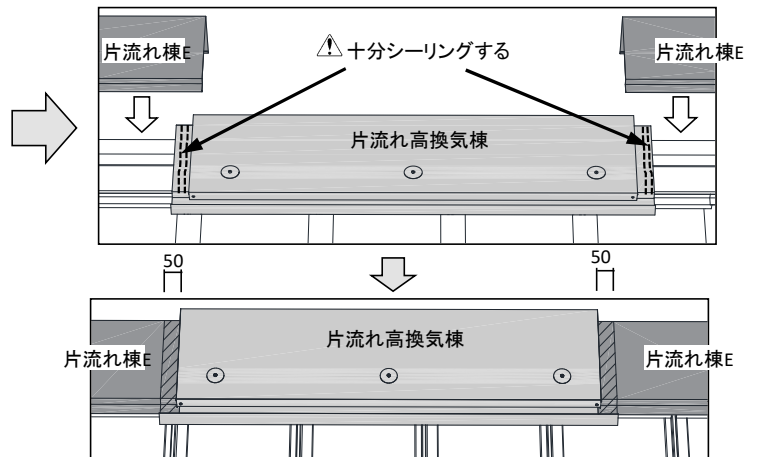
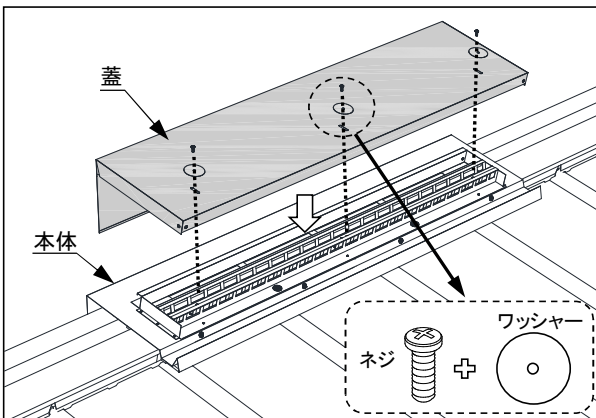
5. 片流れ高換気棟(本体)を取り付ける

本体の中心目印を墨出し線に合わせ、同梱の板金ビスで本体を施工してください。



6. 片流れ高換気棟(蓋)を取り付ける

同梱のナベ小ネジで、蓋を施工してください。



⚠ 片流れ棟E(弊社製品YY177重ね寸法は50mm以上確保してください。重ね部は充分シーリングしてください。)